

読者の声

Reader's Voice

道歯会通信の創刊当時の 思い出の数々

●美唄歯科医師会会員

雨田 実



年寄は昔のことばかり話したがらる。

道歯会通信は10月号で667号を数える。私の調べたところに、誤りがなければ、その第1号は昭和23年12月であったという。

第1号から第6号までは、2頁で1枚のザラ紙の裏と表に印刷してあるだけであったが、第7号から増頁となり4頁から6頁ぐらいとなった。拾い読みして見る。

第1号S23.12.25, 金地金代金支払いについて。最近、歯科用貴金属の価格が急騰して使用会員各位のご負担も容易でないと存じますが、業者においても、同品は統制品として金高の割に手数料は至って僅少であり、現品受授について期限もあることとして、相当苦慮の向もあり、申込と同時に予納下さるよう要望があり、その苦衷を充分にくんで頂き、前納されるように願います。

第2号S24.1.15, ふえる保険の不正。厚生省では、医師の不正行為が増加したのでその防止に努めることとした。厚生省談として「最近1ヵ月の健保の件数は全国で61万2千件で金額は4億8百万円となっている。この程発覚したもので某県の歯科医が、むやみに金冠を用い、約30人の医師が1人20万円ずつ返納を命じられたことがあり、都内の某保険医は百万円の返納を命せられた」とある。

日医・日歯・両会長談「都の保険利用者は、全患者の7割を占めている。保険医希望者も世田谷区の場合、昨年75名のものが本年200名に激増している。むやみに高価な薬を使ったりして診療費のかさむのは、医師のみの罪でなく、患者の不必要な医薬の強要にあると思う」とある。

第4号S24.2.25, 統制資材の近況,

1. 揮発油の配給

昨年中は割当が僅少で不自由を、お察しします。

1 診療処2ℓ位の割当がされます。

2. 燃料用アルコールの配給が近日中に予定

3. タオル, D. D. T. の申請

タオルは道庁より内達を受け配給方申請中, DDTについては診療室, 待合室用と申請中。

第7号S24.5.30, 会費の納入がた依頼について。昭和24年度の会費は諸物価の高騰により左の如くなりました。至急納入の程を。

年額日歯会費500円道歯会費1,000円, 計1,500円也

第17号S25.5.15, 道歯会館利用について。会員および家族のご来札の際は、便利で閑静な、皆様の会館を利用して下さい。

宿泊料1泊200円朝食75円夕食150円, 奉仕料として総額の1割を戴きます。

札幌市大通西7丁目, 北海道歯科医師会, 電話札幌5892番

第19号S25.6.25, 第1回道歯会野球大会, 札幌円山球場にて, 昭和25年8月12・13日スタート。このときは, 小樽・空知・美唄・旭川・札幌の5チームで札幌円山球場で開かれた。決勝は, 札幌17—空知6であった。

第23号S25.12.1, 冬期暖房費, 自昭和25年11月1日, 至翌年4月30日迄, 入院1日8点, 外来1件6点を加算支給する。

第28号S26.4.10, 新役員きまる。

会 長 長尾協輔, 副会長 梅原貞勝

副会長 榊原立郎

前会長 筒浦武夫, 前副会長 星川 光氏と交代す。

雑駁な記事の羅列に等しいものであるも、変動の激しかった戦後の歯科界および諸物価の変動や社界情勢の一面を歯界通信から察知していただければと、通信の第1号から28号までの抜書きをさせていただきます。ご参考にしていただければ幸甚に存じます。